

阿部竜之介 『Pepeの視点』 - NSOのコンサート、無事終了！

---

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

December / 10 / 2021 # 105

---

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

---

## INDEX

- [1] 旬な話題、気になる話題
    - 『NSOのコンサート、無事終了！』
  - [2] Pepeのひとりごと
    - 『睡眠時間の確保』
  - [3] おすすめ動画
    - 『NSO\_Japan明石公演「展示会の絵」』
    - 『Pepe's routine / Pepeのルーティーン』
  - [4] 演奏のヒント！
    - 『スラーとは』
  - [5] 編集後記
- 

## [1] 旬な話題、気になる話題

『NSOのコンサート、無事終了！』

先日、11月21日（日）に明石市でNSO(Non Strings Orchestra)のコンサートが無事終了しました。

Non Strings Orchestraとは、オーケストラのヴァイオリン、ヴィオラ、チェロのパートをクラリネット属で演奏するという、世界にも例を見ない編成でのオーケストラのことです。

クラリネット奏者の藤井一男氏の呼びかけで、氏の教え子たちを中心に

全国からメンバーが集まり、2014年から年に一度のコンサートを行っています。

第1回目から参加させていただいているNSOのコンサートですが（これまで1回だけスケジュールの都合で参加できない時がありました。涙）、毎年参加するのをとっても楽しみにしています。今回もとても充実した濃い時間を素敵なメンバーと一緒に過ごすことができました。

もちろん、本番の演奏もみんなすごい集中力で、とてもいい時間をメンバー、お客さんとともに共有することができました。:D

1年に一度、短い時間だけど、とても濃い時間を共有することができ、いろいろないい刺激を受けることができるNSOに参加することができて、いつもとても幸せに感じています。

これからもNSOの活動がますます活発になって、たくさんの人に知ってもらい、好きになってもらいたいと思っています。:) みなさん、よろしくお願いします！！

NSOのオフィシャルサイトです。  
<https://nonstringsorchestra.wixsite.com/concert>

## [2] Pepeのひとりごと

### 『睡眠時間の確保』

最近、睡眠時間の確保がこれまでに比べて上手にできるようになったと自覚しています（44歳にしてやっと！笑）。:D

十分な時間が取れない時があっても、翌日か翌々日には少し早めに寝るようにしてバランスを取っているつもりですし、なにより、その日のうちにやってしまいたいことでも、翌日以降に持ち越すことができるようになってきました（笑）。

これ、自分の中ではポイントになっています。;)

性格的に、これまではいろいろな仕事を翌日以降に持ち越すことがなかなかできなかったのですが、最近は、それなりに計画的に持ち越すことができるようになりましたし、「やらない」という選択肢を多く持つことができるようになったと思っています。

これからも、上手に自分の時間、体調管理のことを考えて、より良い状態で演奏活動を続けていきたいと思っています。

### [3] おすすめ動画

『NSO\_Japan明石公演「展覧会の絵」』

<https://www.youtube.com/watch?v=klkv9y6nxNw>

今月の1つ目の動画は、「旬な話題」の中でも書いているNSOの今年の明石市でのコンサートの動画です。 ;)

プログラムすべての演奏の動画がアップロードされているようですが、ここで紹介するのは、メインのプログラムの「展覧会の絵」です。

僕は、TromboneとEuphoniumの両方で演奏しています。

ぜひ聴いてみてくださいね～！

そして、ぜひ生での演奏も聴きにきてください！！

\*NSO2019のコンサートは、ライブ録音でCDとなっています。

その中では、F.David作曲の「Concertino」も演奏しています！

CDは、僕のオフィシャルサイトのショップからでも購入できます。

よろしくお願いします！！ ;)

(もちろん、直接僕からの購入も可能ですよ～)

『Pepe's routine / Pepeのルーティーン』

[https://youtu.be/xHhwxZ73\\_30](https://youtu.be/xHhwxZ73_30)

2つ目の動画は、つい先日、僕自身が自分がいつもやっているルーティーンをアップロードした動画です。

ふとある日思いたって、自分の毎日の基礎トレーニング（練習）の様子を撮ってみました。

スケール（音階）を使って、息の流れやブレス・コントロール、タンギングの様子や音程、スライド・ポジションの確認などを、これをやりながら同時にやっています。

音域も広く取れるし、いろいろなスライドのポジションもチェックできるので、気に入っています。 :D

もし興味を持ったら、ぜひやってみてくださいね～！ ;)

### [4] 演奏のヒント！

『スラーとは』

今月は「スラー」について。

みなさん、「スラー」と聞くとどのようにイメージしますか？

多くの管楽器吹きにとっては、タンギングをしないで演奏する、というイメージになるのではないのでしょうか？（Trombone吹きは少し違うのかもしれませんが）

それはそれで間違っはいませんし、いいと思います。  
でも、ここで少し立ち止まって考えてみましょう。

どうして、スラーと聞くとタンギングをしないで演奏する、というイメージになってきたのでしょうか？

「スラー」の意味は、「なめらかに演奏する」ということです。  
管楽器でなめらかに演奏するには、タンギングをしないで演奏すれば、それぞれの音をタンギングして演奏するよりもなめらかに音がつながってくれますよね？

だから、スラーと聞くと（Tromboneの人以外はほぼみんな）タンギングをしないで演奏するようになったのだと僕が考えています。

しかし、そのようにやって、いつも本当になめらかに演奏できているのでしょうか？

これは、僕自身がTromboneとEuphoniumの両方を演奏していて感じたことなのですが、必ずしもタンギングをしないで演奏することが、なめらかに演奏する最善の方法ことではないと思います。

特に、音が上や下へ飛ぶときなどは、柔らかいタンギングをしたほうがなめらかに音がつながることが多いと思っています。  
僕は実際、Euphoniumでの演奏のときでも、タンギングをしてスラーを演奏することがけっこうあります。

「スラー」とは、タンギングをしないで演奏するわけではなくて、なめらかに演奏すること、なんです。  
タンギングをする、しないにとらわれなくて、なめらかに音をつなげることに意識を向けてやってみてくださいね！ ;)

---

## 編集後記

今、鳥取県の米子市に來ています。  
今日はお隣、島根県の安来（やすぎ）市でのコンサートです。

手術から復帰してからハードなスケジュールが続いているのですが、  
こういう状況が年度末まで続いていく予定です・・・。

いろいろと延期になったコンサートが入ってきているのが主な  
要因なのですが、予算などの関係から、きっと年度内にやらないと  
いけないのでしょうねえ・・・。

なかなかお休みがなく、体調管理、演奏の準備など、大変な日々が  
続いています。

そんな中、先月も今月も来月も再来月もオペラが入っています。  
これらのオペラも延期になってしまった影響で、こうして毎月入る  
状況になってしまいました。

忙しいのは嬉しいことなのですが、どうこなしていくのかはまた別の問題。

そのためには、まずは健康な身体（病気がなく、しっかりと睡眠の取れた  
身体）が必要です。

忙しいと感じながら過ごしたくはないので、毎日「楽しい！」と  
感じることができるよう工夫をして、このハードなスケジュールを  
乗り越えていこうと思います！

-----  
阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

[info@pepeabe.com](mailto:info@pepeabe.com)  
-----

©阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>